



香川県立小豆島中央高等学校

自然科学部

香川県小豆郡小豆島町蒲生甲1001

絶滅危惧種デンジソウの保全活動



湿地整備の様子

Action

小豆島中央高校自然科学部では、地域の生態系の保全をテーマに研究活動を行っています。その中でも、とくに力を入れて取り組んでいるテーマが「絶滅危惧種であるデンジソウの保全活動」です。

水辺環境は多くの動植物が利用する生物多様性の高い環境ですが、開発に伴う生育地の減少などにより、そこに生息する動植物の多くが絶滅の危機に瀕しています。デンジソウも元々はありふれた水田雑草でしたが、現在は絶滅危惧種に指定されるほど減少している水草です。

デンジソウを保全するためには、特定の種だけでなく、多くの種が互いにバランスを取り合う多様性の高い湿地をつくる必要があります。そのために、今後も地道に研究を行っていきたいと思います。地域の生態系はかけがえのない財産です。多様性の高い地域生態系を次の世代に残せるように研究活動を行っていきたいと思います。